

「HRC GROM Cup」は 2016 年式以降の新型 GROM を使用して行われるワンメイクレースです。(サーキットによっては他クラスと混走の場合もあります)

125cc のミニバイクを使用している為、誰にでも気軽に参戦する事が出来ます。また、マシンの改造範囲を制限している為、性能差がほとんど無く、接戦が期待されます。

国内各地のサーキットでシリーズ戦を開催し、年間 **3** 戦のレース参加実績(決勝を走行)があれば、全国大会への出場権が与えられます。

また、GROM を使用した耐久レースが実施されているサーキットも多く、仲間とシェアした車両で気軽に耐久レースを楽しむことも出来ます。

・全国大会とは

「HRC GROM Cup グランドチャンピオンシップ」(HRC GROM Cup GC)

2019 年は、10 月 26 日(土)、27 日(日)にツインリンクもてぎ北ショートコースで開催予定です。

1. 国内各地のサーキットで開催するレースに **3** レース以上参戦。(複数サーキット合計可)
2. レース参加実績の集計は、9 月 29 日(日)開催レースをもって終了。
3. 「HRC GROM Cup GC」の決勝走行台数は **20 台**。(グリッドは仮数)
4. 出場者が多い場合は、予選により決勝競技出場者を決定。

・HRC GROM Cup の魅力

(1) 全国のサーキットで開催 (詳細はレーススケジュールを確認ください)

参加資格は、年齢制限がなく、どなたでも参戦可能です。

また、全国の身近なサーキットで開催するので気軽にレースが楽しめます。

(2) レース参加車両について

Honda GROM を使用すること。改造範囲は制限されており、エンジン及びフレームはノーマルのまま使用します。指定のレース用エキゾーストパイプにオリジナルスリップオンマフラーの装着が出来ます。また、アンダーカウル、キャッチタンクなど、ロードレースの基本的な仕様への変更、改造が必要です。HRC サービスショップからは、レース専用車両のレースベース車が各ショップのオリジナル仕様で販売されています。

また、市販車の GROM を改造しレース用キットパーツを組み付けて参加することも出来ます。

但し、一般公道の走行は出来ませんのでご注意ください。

(3) HRC GROM レースベース車について

GROM レースベース車は、HRC サービスショップにて完成車コンプリート化することを前提に、HRC からHRC サービスショップに提供している車両です。ベース車両は、レース走行に不要なパーツ(ヘッドライトやストップランプ等)を外し、ECU やハーネス、エキパイをレース専用のパーツと交換。レース走行に効果的なクイックシフターやピットレーンスピード制御スイッチを装備しています。また、オプション

の FI セッティングツール使用時に使うことの出来るモード切り替えスイッチを事前に装備するなど、サービスショップがレースマシンに仕立てるために必要なパーツを組み込んだ本格的なベース車としています。各サービスショップは、独自開発したレース走行に必要なパーツを組み込み、完成車として販売します。

(販売時期・仕様・価格については各サービスショップにお問い合わせください)